

令和2年度 第2回 横浜市中心卸売市場開設運営協議会会議録

日 時	令和2年8月18日（火）午後1時30分～午後2時30分まで
開催場所	横浜市中心卸売市場本場 3階研修室
出席者	山下委員・高力委員・藤島委員・福田委員・長岡委員・真壁委員・多賀谷委員・福留委員・後藤委員・芦澤委員・石井（良）委員・山口委員・鈴木委員・布施委員・善福委員・石井（孝）委員・明澤委員・星野委員・出川委員（計19名）
欠席者	荒木委員（計1名）
開催形態	公開（傍聴者2名）
議 題	(1) 会長・副会長の選任について (2) 横浜市中心卸売市場経営展望（原案）（案）について
決定事項	(1) 会長は山下委員に、副会長は高力委員に決定した。 (2) 文言の修正等を含め、今後の手続きは会長に一任する。
報告事項	新型コロナウイルス感染症対策について
資 料	1. 次第 2. 横浜市中心卸売市場開設運営協議会委員名簿（資料1） 3. 座席表（資料2） 4. 横浜市中心卸売市場経営展望（素案）の市民意見募集の実施結果（資料3-1） 5. 横浜市中心卸売市場経営展望（素案）（概要版）（資料3-2） 6. 横浜市中心卸売市場経営展望（原案）（案）（資料4） 7. 新型コロナウイルス感染症対策について（資料5） 8. 横浜市中心卸売市場条例（資料6-1） 9. 横浜市中心卸売市場条例施行規則（資料6-2） 10. 横浜市中心卸売市場開設運営協議会要綱（資料6-3）

議 事

【開会】

委員改選後第1回目の開催のため、会長選任までの議事進行を事務局により行う。新任委員の自己紹介、市場担当理事の開会のあいさつを行い、議題へと進む。

【議題1：会長・副会長の選任について】

委員からの発言等はなし。そのため、事務局より会長については山下委員に、副会長については高力委員にお願いしてはどうかと提案し、一同の賛成を得られたため、会長は山下委員、副会長は高力委員に決定した。

【議題2：横浜中央卸売市場経営展望（原案）（案）について】

事務局より資料に基づいて説明。

（質疑等）

高力副会長：それぞれ反映されていてすごくいいと思いましたが、若干引っかかったのが、最初のAI、ビッグデータ等の活用のところ。意見の要旨「ビッグデータをAIで分析し、活かすべき」というのは間違いではないと思うのですが、AI、IoT、ビッグデータはそれぞれ少し違う役割を持っているのではないかと思います。市場に情報が集まるというのは事実であり、その情報をAIで分析して、何らかに活かす、これも事実だと思います。しかし、「AI、IoT、ビッグデータなどの技術により」というふうを書くよりも、「ビッグデータをAIで分析して活かす」のように最初の文言を元にした方がよいのではないかと思います。ICTを活用するというのは、市場の役割としては良いと思います。IoTはインターネットスキルですから、それは次の段階なのかなという気がします。また、41ページに「外部連携によるプラットフォームの構築等を進め、」とありますが、プラットフォームを誰が作るのか、主語がイメージできないのももう少しわかりやすくした方がよいと思いました。でも、いずれにせよそういうするどい意見も出てきて素晴らしいなと思いました。以上です。

藤島委員：このように意見を出されている方々の属性と申しますか、どういう方々が出されているのか気になりました。非常にするどいなと思いました。詳細に公表することは難しいだろうと思いますので、ある程度でよろしいのですが。あともう一つは、先ほどもご意見を頂戴しましたように、具体的にイメージするのは非常に難しいところが多々ありますが、そのようなところを具体化するのは、今後どのように進めようと考えていますか。これは経営展望ということで、10年後、20年後を考えた計画ということになるわけ

ですから、どの程度の期間でより具体化するのか、どのような形で進めていくのかというところがもし既にございましたら、お願いできればと思います。

事務局：まず高力副会長からのご意見について、一点目はご意見を承りました。二点目の外部連携における主体は、というご意見に関してですが、例えば事業者さんの方でも一般のB to Cの業務を行うことができるようになりますので、そのような業務を始める際に、eコマースのような決済手段であるとか、ノウハウや移送ルートを持っている事業者と組むことによって迅速に素早くサービス展開ができるということになります。様々な事例を想定しておりますので、どこが主体かというのは一言では難しいですけれども、事業者さんとの契約といった形になるかなというふうに考えています。色々なケースがあり、色々なサービスがあるというふうに考えております。それから藤島委員のご意見について、一点目のご意見いただいた方の属性は、ということですが、主に学識経験者や、場内事業者様との意見交換の中でいただいたものでございます。二点目の、今後どのように進めていくのか具体的などころがなかなか見えないというご意見ですが、場内事業者の方や産地の方、流通先の量販店や小売店の方、そういった方々と意見交換しますと、本当に具体的なサービスのイメージや展開がありますので、まずは意見を聞き、ターゲットを絞って進めていくようなプロセスがこの後にあると思っています。今の段階ではまだ抽象的で、具体的なものが見えにくいところもあると思いますけれども、話し合いをしていく中で、関係者の方や場内事業者の方が求めているものを探り、それを皆さんと一緒にやっていきたいと思っています。

山下会長：よろしいでしょうか。それでは他に何かご意見はございますか。

布施委員：市民意見募集の事業者のヒアリングというのは我々のヒアリングも含まれているのかなと思ひまして、それを除くと一般市民の意見は一つしかなかったということでしょうか。この市民意見募集で1件しかなかったというのは寂しいと思ひました。募集の仕方も含めて、一般市民の市場に対する意見がもっとあればよかったと思うのですが、その辺はいかがでしょうか。

事務局：おっしゃられるとおりでと思っています。市民意見募集の目的は、その政策に関心を持っていただくこと、より広く一般の方の意見を踏まえて作っていくということですので、私どもとしても場内事業者以外の意見が1件しかなかったというのは本当に申し訳なく思ひています。手順としましては、本冊の方は非常にボリュームもあって、市民の方にはなかなかなじみがないということもありますので、概要版を中心にしながら、市のホームページでの掲載や、区役所等に配架をさせていただきながら実施しました。もっと多くの方、例えば市場の一般開放にお越しいただいている方もいらっしゃるの、そういった方

にもご意見を頂きたかったのですが、なかなかご意見がもらえなかったということは私どもも大変残念に思っております。

山下会長：ありがとうございます。概要版を配架ということですが、全市的には意見募集していらっしゃるということでしょうか。

事務局：資料はホームページに出しておりましたので、一般の方も見るできるようになっています。それ以外にも、区役所において市民の方がいらっしゃる情報コーナーといったところに資料を配架しご意見を募集するなど、意見募集のスキームにのせて実施しましたが、中身が専門的なこともあり、十分な宣伝ができなかったのかもしれませんが。

山下会長：もしかしてインターネット上で意見募集していらっしゃるのかと思って、それだと本当にAIやIoTが必要になるなと思ったものですから質問いたしましたけれども、わかりました。ご覧になる機会は市民に開かれているということですね。ありがとうございます。他には何かご意見ございますか。

福田委員：私は食肉の委員会に出席しておりますので、経営展望が本場と食肉市場に分かれていることに、非常に違和感を覚えています。中身が分かれているというのは構わないのですけれども、考え方がそんなに違うのかな、と思いながら拝見しておりました。それはいけないということではないので一つだけ申し上げますと、33ページの本場の経営展望は、横浜市中心卸売市場全体像で「横浜地域の食生活、食文化を第一に支える食品流通拠点へ」と書いてありますが、53ページの食肉の方はそのような展望的なことが全く書かれておりません。本来ならば食肉も、横浜地域の食生活を支えるはずなので、一行ここにに入れていただきたいというのが食肉の委員会の委員としての意見です。ここについて、できれば私は美食にしてほしいと申し上げましたが、これはちょっと削除されましたけれども、横浜らしさということであれば単なる食生活ではなく美食生活・美食文化だろうと思っています。以上です。

山下会長：ご指摘ありがとうございます。ただいまの件につきまして、事務局お願いいたします。

事務局：福田委員のご指摘について、まさにそういった側面もあろうかと思えます。具体的な文言で盛り込まなかったのは、議論の過程で明確にそういったものが出なかったことや、食肉部・青果部・水産物部それぞれで議論したこともございます。ただそういった全市的な理念や概念がないのかというと、そういうことではございませんので、この展望を実現していく中で十分意識しながら進めてまいりたいというふうに考えております。ありがとうございました。

山下会長：よろしいでしょうか。委員の中には食肉の委員さんもいらっしゃいますけれども、何

かございますか。

星野委員：食の文化の中で、やはり食肉についてもちゃんと入れていただいた方がいいかなと私も思っております。よろしく願いいたします。

山下会長：ありがとうございます。それでは他に何かご意見ご質問などございませんでしょうか。それでは意見も十分いただいたということで、この横浜市中心卸売市場経営展望（原案）（案）についての審議を終了させていただきます。これまでの議論をもちまして、協議会の原案としてまとめていきたいと思っております。本日少し修正案をいただきましたので、それを踏まえてということになるかと存じます。今後の手続きでありますが、本日いただきましたご指摘や文言の修正等も含めて事務局と相談しながら進めていきたいと思っておりますけれども、それについて私に御一任いただけますでしょうか。

委員一同：異議なし。

山下会長：ありがとうございます。それではまた後日、修正案について確認していきたいと思っております。それでは、続きまして三つ目の議題に移らせていただきます。その他でございますが事務局から何かございますか。

事務局：特にございません。

山下会長：それでは以上をもちまして本日の議題については終了いたしました。続きまして一つ報告事項がございますのでそちらに移らせていただきます。新型コロナウイルス感染症対策について事務局から説明をお願いいたします。

【報告事項：新型コロナウイルス感染症対策について】

事務局から資料に基づいて説明。

山下会長：事務局からの報告についてご意見ご質問ございませんでしょうか。特にご意見がないようですので、新型コロナウイルス感染症対策についての報告を終了させていただきます。本日本日予定しておりました議題および報告事項は以上のとおりでございます。本日の議事はこれをもって終了させていただきます。

【閉会】